

基幹相談支援センターについて

参考資料2
(議題2関係)

① 設置済みの市町村については、R5年度の主な取組内容と課題について教えてください。未設置の市町村については、設置への進捗状況（現在の協議事項など）を教えてください。

圏域	市町村名	基幹設置の有無	記載内容
中部	大分市	なし	基幹相談支援センターは未設置。協議は進んでいない。大分市は、令和8年度末までに基幹相談支援センターを設置したいとの意向。委託の3つの事業所は、意見がバラバラで統一感なく、「今のままの形態で、名前だけ基幹相談支援センターに変更したらよいのでは」との意見もあった。「基幹相談支援センターとは」という理解から取り組む必要がある。先に設置している他市（別府市など）の基幹相談支援センター職員さんに来ていただき、現状を教えてくださいながら、大分市及び大分市の委託事業所間で基幹相談支援センター設置に向けた意見交換ができればよいと思う。
	臼杵市	なし	基幹相談支援センターは未設置。臼杵市は、令和8年度末までに基幹相談支援センターを設置したいとの意向。臼杵市地域自立支援協議会で、基幹相談支援センターを設置に向けた協議を進めている。臼杵市としては、委託相談支援事業所が共同で基幹相談支援センターを設置する日田市モデルを参考に設置したい考えであり、7月に日田市障がい者基幹相談支援センターを視察に行く予定にしている。
	津久見市	なし	基幹相談支援センターは未設置。津久見市は、令和8年度末までに臼杵市と協同で基幹相談支援センターを圏域設置したいとの意向。津久見市地域自立支援協議会には相談支援部がないため、津久見市職員と委託相談支援事業所職員が下話で話す程度で、基幹相談支援センターの設置に向けた議論は、ほとんどない。基幹相談支援センターは設置する意向はあるものの、スピード感はない。
	由布市	なし	基幹相談支援センターは未設置。由布市は、令和8年度末までに基幹相談支援センターを設置したいとの意向。これまで正式な話し合いの場はなく、協議は進んでいない。由布市職員と委託相談支援事業所との会話の中で、設置が必要とお互いに確認したことはある。しかし、どういった形態がよいのかなど、決まっていることはなく、方向性は定まっていない。由布市地域自立支援協議会では、重層的支援体制の整備に関する議論をしており、基幹相談支援センターの設置についての議論には至っていない
東部	別府市	あり	4か所の委託相談が兼任。月1回のペースで基幹相談支援センター等運営部会を設置し、業務の均質化を保っている。行政と基幹相談支援センターの意見交換会をしている。
	杵築市	あり	社会福祉協議会が基幹相談支援センターを実施。委託相談支援事業所が3か所あるが、すべて市外の事業所。相談支援と基幹との会議がある。
	国東市	なし	令和8年度中の設置を検討しているが、具体的なところは担当課の異動等あり、基幹についての話が進んでいない状況。
	日出町	あり	委託4か所の内3か所が基幹相談を兼任。基幹と町が集まる運営会議がある。
	姫島村	なし	
南部	佐伯市	なし	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度に宇佐市より視察に来て頂き情報交換を行い、日田市に基幹設置について視察に行かせて頂いた。 令和6年度になり、委託3事業所と佐伯市障がい福祉課で月1回基幹会議を開始。現在の体制のまま基幹に移行する方向で話をしている。第2、3層の業務を兼ねる体制になりそうだが、委託料はそのままで業務の負担が増えるのみとならないように協議を行なっている。 協議会の活性化と基幹移行を見据えて、令和6年度より協議会の事務局を佐伯市と委託相談とで合同で担い始めた。相談員の業務負担が増えすぎないように委託業務（センター業務）の見直しを今年一年で行う。また、相談が事務局を担う意図が適切に伝わっておらず、役割分担等で齟齬が生じていたため都度協議を行なっている。
豊肥	竹田市	なし	竹田市においても基本的考え方として、現委託相談支援事業所（4か所：心の相談支援事業所、ココニース住、やまなみ、サライ）へ基幹相談支援センターへの委託を検討している。
	豊後大野市	なし	現委託相談支援事業所へ基幹相談支援センター設置に向けての話し合いが6月上旬に行われ、豊後大野市としては、できれば、現委託相談支援事業所（2か所：サライ、プラス）へ基幹相談支援センターを委託したいが、サライはおおむね理解を示したところであるが、プラスに関しては、返事待ち。
西部	日田市	あり	<ul style="list-style-type: none"> 総合相談 困難ケースの対応 研修 ⇒ 精神連携 虐待 防災（災害避難計画の作成） 地域課題の分析 ⇒ ヘルパー不足の課題 地域マップの作成 自立支援協議会の運営と部会担当
	玖珠町	なし	<ul style="list-style-type: none"> 玖珠町九重町2町合同で 令和7年度4月から開始予定 委託事業所（あ〜く・はぎの・Beeすけっと）と両町で開設に向けて 月1回の会議開催 今のところ 5者（委託相談3 両町2）での面的整備の予定
	九重町		
北部	中津市	あり	<ul style="list-style-type: none"> 総合的、専門的な相談支援 地域の相談支援体制の強化の取り組み（研修6回/年） 権利擁護、虐待防止 自立支援協議会支援事業（運営等） 地域生活支援拠点等整備事業（整備に向けた体制の構築、運営） <p>（強み）市役所と連携が上手くはかかれている （課題）市、基幹センターともに職員の移動がありベテランが少ない。協議会の運営が市が主導となっている</p>
	宇佐市	なし	<ul style="list-style-type: none"> 今年度末には設置予定 ビジョンについての協議（障がい地域住民やその家族にとってわかりやすい内容） 現在の委託事業所3か所が基幹となる予定 財源の整理 地域生活支援事業（市町村相談支援事業＜交付税措置＞、基幹相談支援センター機能強化事業、居住サポート事業、地域生活支援拠点・ネットワーク運営事業推進事業）地域生活支援促進事業（障がい者虐待防止対策事業）の整理 自立支援協議会の事務局の整理（今の役割に加え、運営会、全体会での役割を加える予定）
	豊後高田市	なし	<ul style="list-style-type: none"> 設置協議は進んでいない状況 今年度、相談支援部会で図っていきたい 第7期障がい福祉計画（令和8年度末）までに設置していきたい 1カ所の設置は難しい（現在、委託2カ所） 自立支援協議会の全体会、専門部会とも市（障がい福祉係）が事務局となっている 委託相談が、法人内の業務も行っているため、基幹に移行する場合は業務整理が必要

※今年度の地域生活支援拠点等の整備にかかるアドバイザー派遣にあわせて、基幹相談支援センターの整備についても助言を行う。